

『Mind Charging』

第 210 回 発行：入試広報室 発行日：令和 3 年 2 月 10 日

高梨沙羅の名言



風のことに関しては、アウトドア競技なので仕方がないと思います。ただ、その運というのは引き寄せられると思うんです。

スポーツの世界で特に言われることがある『勝負は時の運』という言葉ですが、高梨選手のような“トップアスリート”と呼ばれるような選手は、生活の全てを競技に捧げて文字通り“血の滲むような努力”をしているわけで、思うような結果に結びつかなかった時に『不運』という言葉では片付けられないという気持ちもあると思いますが、このコラムでも紹介しましたお笑い芸人の明石家さんまさんの名言にあるように、『勝ち負けは“努力”の要素だけで左右されるほど甘いもんじゃないと思うんですわ。特に超一流の世界ではね。』ということを理解していることや、理解せざるを得ないほど“思い知らされた”経験があるのだろうと想像できます。

真剣勝負の最中に『運がよかった』と感じるようなことを体験した人は少なくありません。いわゆる『ゾーン』の話なども、“光って見えるコースを走ったら世界新記録を樹立した！”など、まるでアニメのようなエピソードもあります。トップアスリートが口々にそう語るということは、こういった『ミラクル』はフィクションではなく、本当にそういうことが起きたのです。“本気の人には奇跡が起きる”という人間のもつ不思議な力を感じざるを得ません。私は人間の持つ不思議なまでに強大で驚異的な力を信じていますので、“人間は、もしかしたらミラクルまでコントロールできるようになるのかもしれない”と思っています。高梨選手は、その領域を目指しているのかもしれませんが、自分の『スイッチ』を持っていて、最適のタイミングで ON にできることと、その時に素晴らしい力を発揮できる準備が大切ですね！（編集委員：入試広報室 鈴木）

高梨 沙羅(たかなし さら、1996 年 10 月 8 日 -)は、日本の女子スキージャンプ選手。冬季オリンピック 2 大会(ソチ、平昌)日本代表。2013 年世界選手権混合団体金メダリスト、個人銀メダリスト。2018 年平昌オリンピック銅メダリスト。スキージャンプ・ワールドカップで男女通じて歴代最多の 56 勝、女子歴代最多の表彰台 100 度、女子歴代最多のシーズン個人総合優勝 4 回。2017 年にはスキー界で最も権威ある賞の一つであるホルメンコーレン・メダルを受賞。(Wikipedia 参照)